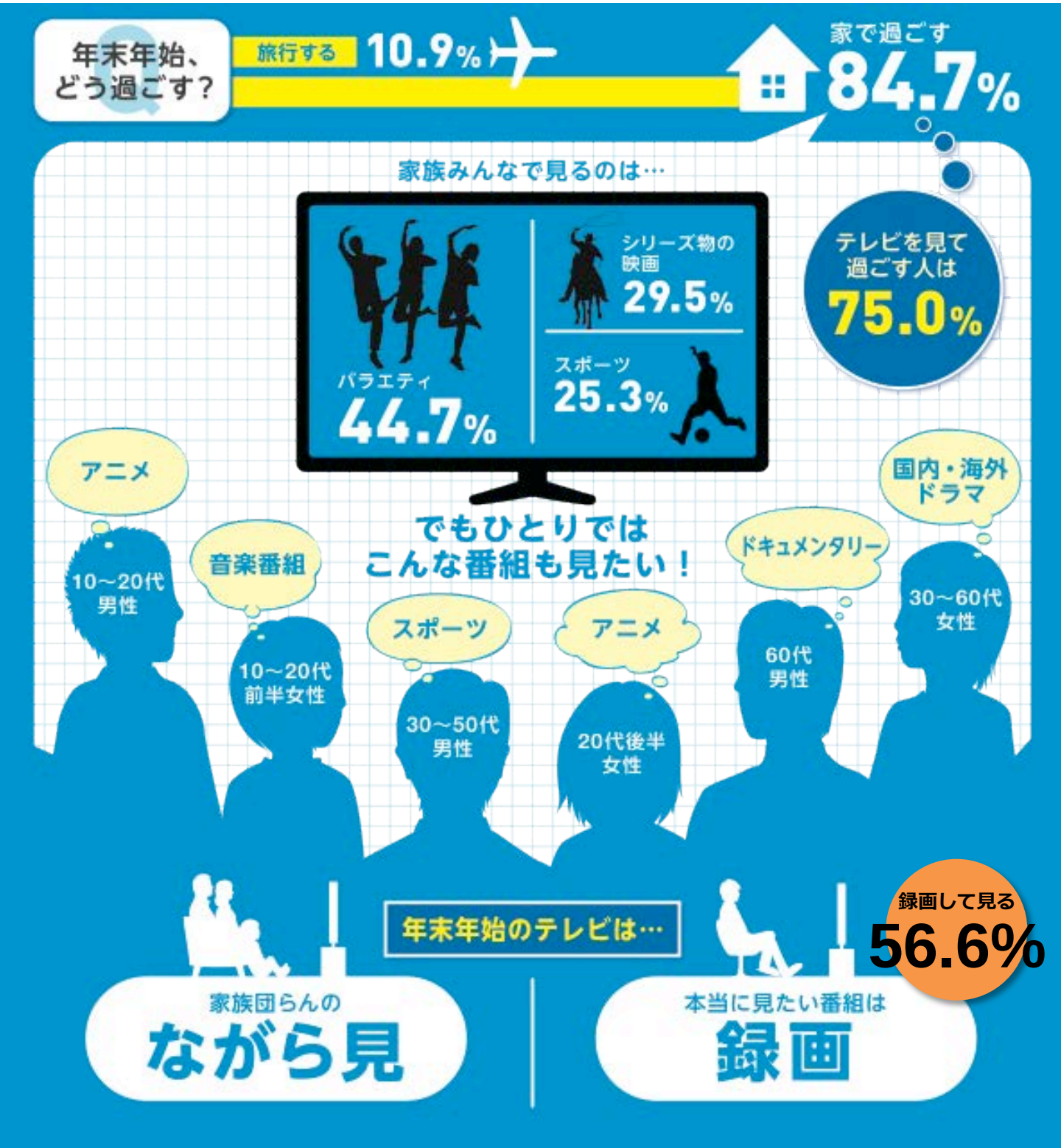
ココロ動く、未来へ。
スカパー!

2013年12月19日
スカパーJSAT株式会社

10代～60代の男女1000人に聞く、「年末年始の過ごし方調査」

アベノミクスでも寝正月8割
家では「家族とテレビ」が主流

見るテレビと見たいテレビは違う現実が浮き彫りに!!



ココロ動く、未来へ。
スカパー!

2013年12月19日
スカパーJSAT株式会社

10代～60代の男女1000人に聞く、「年末年始の過ごし方調査」

世代でこんなに違う、お正月のテレビ事情

ホントのところ、一人で見たい番組もある

年末年始のテレビは「ながら見」で家族団らん、ホントに見たい番組は「録画」でじっくりの傾向

スカパーJSAT株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長：高田真治）は、昨年に引き続き今年も「年末年始の過ごし方調査」を実施いたしました。今回は、10代～60代の男女1000名への調査を通して、性別・世代ごとに年末年始の過ごし方の傾向を観察いたしました。

［調査概要］
- ●調査対象：全国の10代～60代の男女1000名（男女各500名ずつ）
- ●調査期間：2013年12月6日（金）～8日（日）
- ●調査方法：インターネット調査

結果①
例年よりも外出傾向はあるものの家で過ごす人が多い
アベノミクスな年末年始は、家でゆっくりもできる理想の年末年始

結果②
家で過ごす年末年始に欠かせないのはテレビ
家族みんなでテレビを囲む“いつものお正月”

結果③
どれを見る？番組選びで生まれる世代間のギャップ
年末年始は家族で楽しめる番組が優先。でも、一人で見たい番組も…

テレビと過ごす時間が長くなる年末年始は、家族団らんの「ながら見」ホントに見たい番組は「録画」で、じっくり楽しむスタイル!!

●年末年始の過ごし方●

今度の年末年始は、いろいろ楽しめる9連休。国内旅行派も、海外旅行派もいるけれど、家族と家で過ごす時間も持てる理想のお休みに。

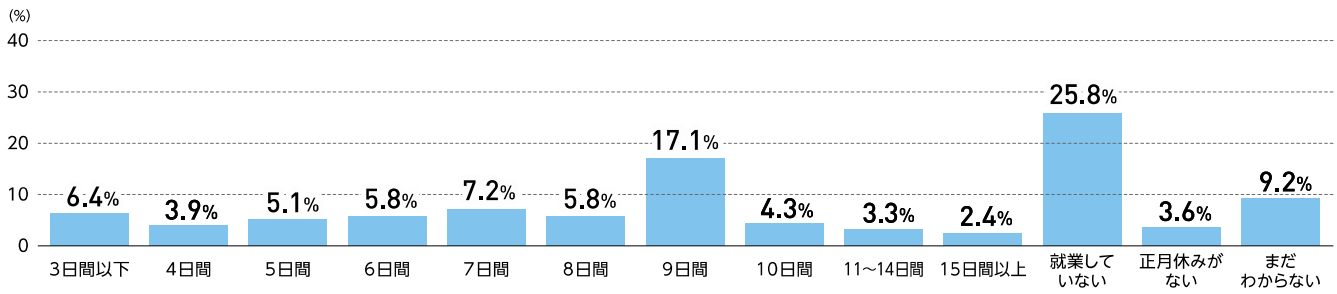
今回の調査にご協力いただいた7831人に、2013～2014年の年末年始のお休みに関して聞いたところ、日並びが良いことも手伝って、87.2%の人が休みがあると回答。休みの日数をたずねると、「9日」（17.1%）という人が最も多く、「3日以下」（6.4%）という少ない人、「15日以上」（2.4%）という長期の休みがとれる人もいました［グラフ1］。

そんな年末年始の過ごし方は、「国内旅行に行く」が8.6%、「海外旅行に行く」が2.3%なのに対し、家族と家で過ごす人が84.7%（自宅でゆっくり過ごす：57.5%＋実家に帰省する：18.0%＋自宅中心に、ファミリーイベントをあれこれ楽しむ：9.2%）と大半を占める結果に［グラフ2］。

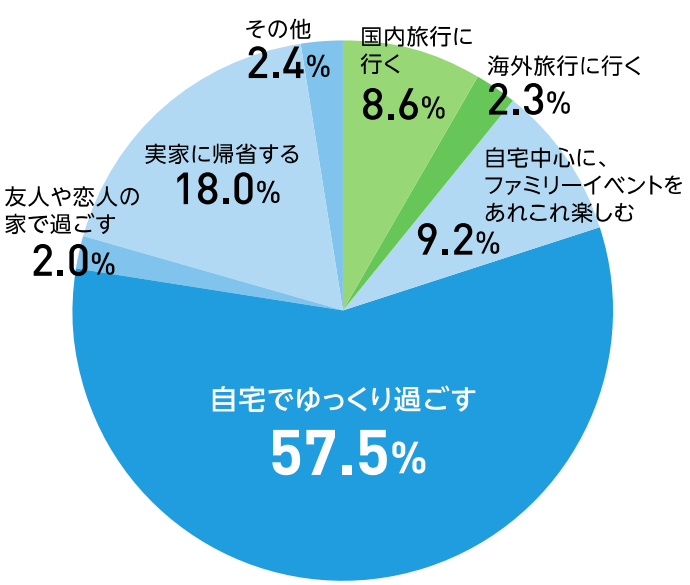
家にいる割合は、「外出はするが、自宅で過ごす」（59.2%）が最も多く、次いで「ずっと自宅で過ごす」（18.9%）、「実家や親戚宅で過ごす時間の方が多い」（14.8%）と合わせると、92.9%の人が家にいる時間が多いと答えています［グラフ3］。

旅行各社が、旅行客数が伸びると予測する今度の年末年始ですが、それでも家族と家で過ごすいつものお正月が主流のようです。

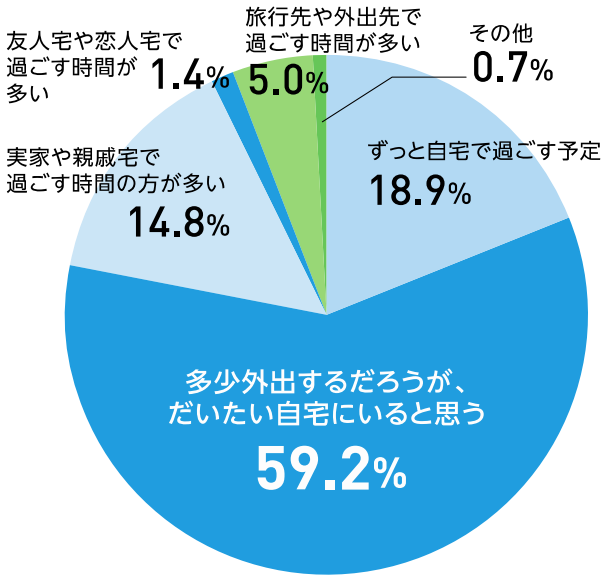
■グラフ1：年末年始の休暇日数（スクリーニング前 n=7831）



■グラフ2：年末年始の過ごし方（全体 n=1000）



■グラフ3：年末年始に家にいる割合（全体 n=1000）

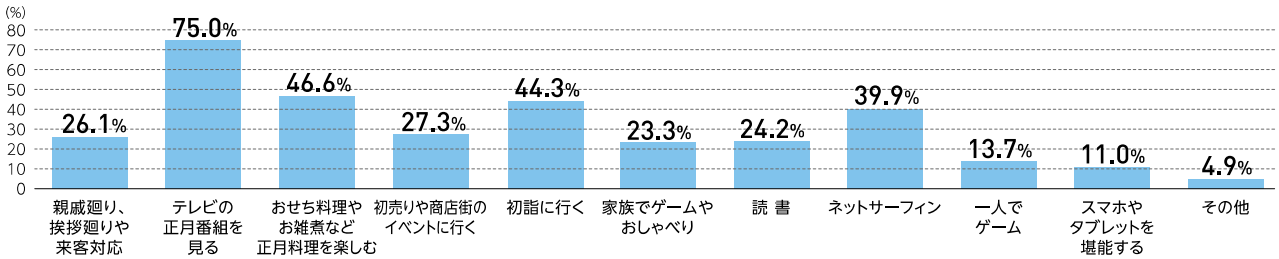


●年末年始のテレビについて●

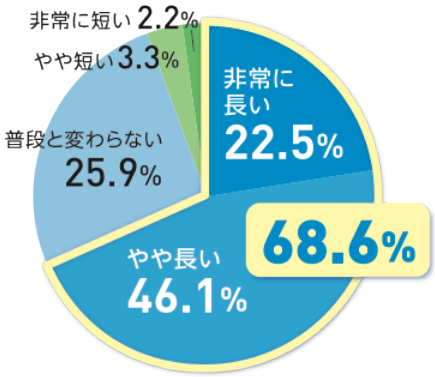
年末年始は家でテレビが大半。
9連休も、家族みんなでテレビを囲む“いつものお正月”が主流。

年末年始は「テレビの正月番組を見る」（75.0%）と回答した人が多く、次いで「正月料理を楽しむ」（46.6%）、「初詣に行く」（44.3%）、「ネットサーフィンをする」（39.9%）で、世代別に見ても「テレビの正月番組を見る」が1位となりました［グラフ4］。
また、年末年始は、普段に比べてテレビを見る時間が長くなる（68.6%）傾向にあり、半数の人が、家族で見る機会が増える（55.7%）と答えています［グラフ5、6］。
家族で一緒にテレビを見るとき、チャンネルの主導権は自分にあると思っている人がどの世代でも最も多くなり、40～44歳男性が一番、チャンネルの主導権は自分にあると感じていることがわかりました［グラフ7］。
さらに、年末年始の番組情報は、10～40代がテレビの番組宣伝から得ているに対し、50～60代は新聞が多く、10代ではSNSや掲示板、ファンサイトなどからも情報収集しているという結果になりました［グラフ8］。

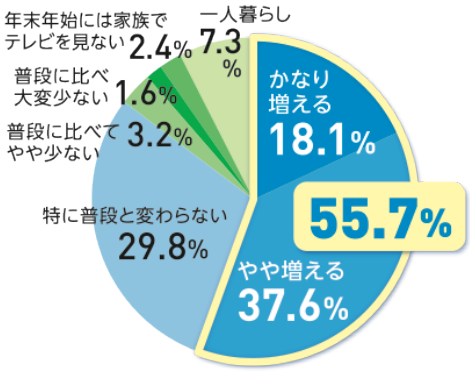
■グラフ4：年末年始の自宅での過ごし方（複数回答）（自宅で過ごす人 n=781）



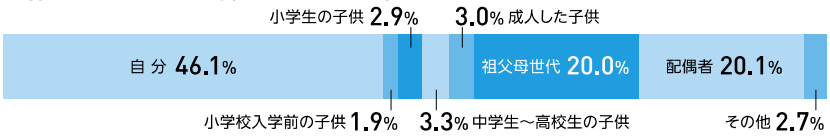
■グラフ5：年末年始にテレビを見る時間（全体 n=1000）



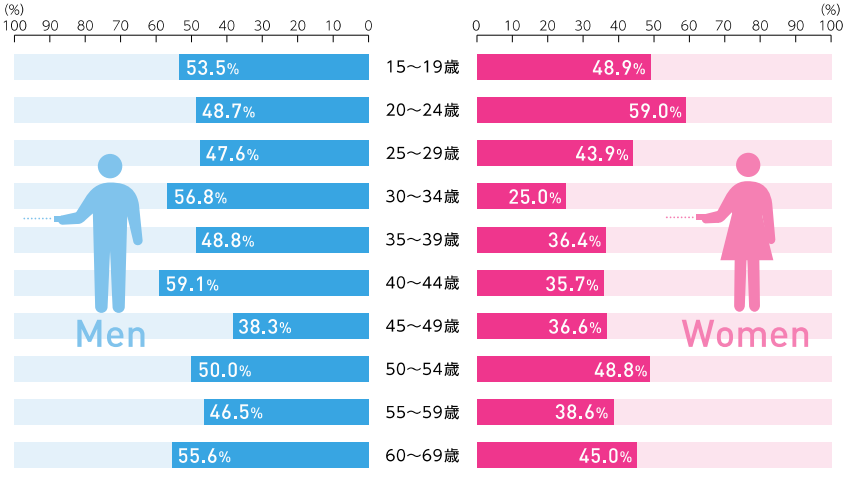
■グラフ6：年末年始に家族とテレビを見る機会（全体 n=1000）



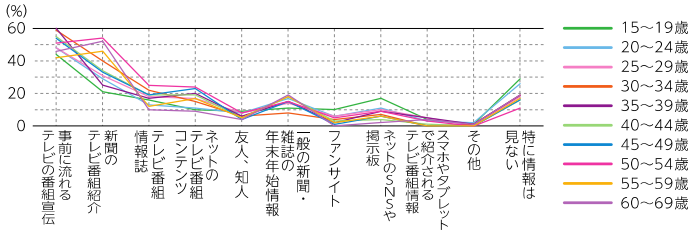
■グラフ7：年末年始のテレビのチャンネル主導権
（家族でテレビを見る機会が増える n=855）



→チャンネルの主導権は自分にあると思っている（年代別）
（家族でテレビを見る機会が増える n=855）



■グラフ8：年末年始のテレビ番組の情報入手方法（全体 n=1000）

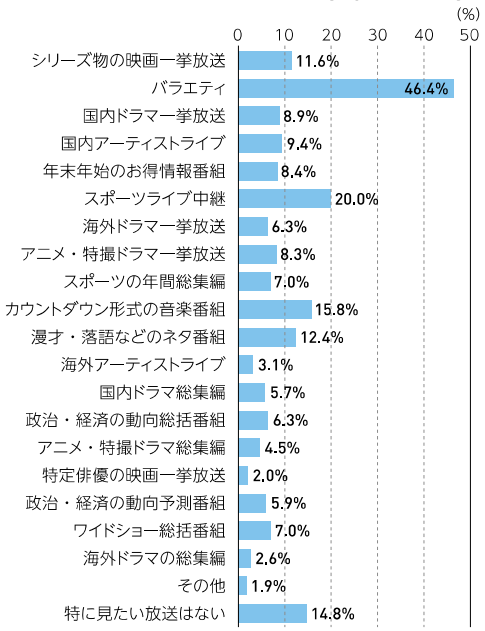


●世代で異なるテレビの見方●

番組選びで生じる世代間のギャップ。
でも、家族が集まる年末年始は、みんなで楽しめる番組が優先。

年末年始の番組といえば、トップは「バラエティ」（46.4%）、次いで「スポーツのライブ中継」（20.0%）、「音楽番組」（15.8%）が上位に。家族そろって楽しめる番組が選ばれやすいことがわかりました［グラフ9］。ところが、一人で見たい番組をたずねてみると、世代によってバラつきがあることがわかりました［グラフ10］。一人で見たい番組には、趣味や興味、ライフスタイルと関連が深い番組が選ばれやすい傾向にあります。さらに、年末年始に見るテレビ番組を決める基準は、10～20代は「好きなタレントやアイドルが出ている」が最も多く、20代後半～40代の子育て世代では「家族共通の話題かどうか」、50代以降は「関心を持っているジャンルや趣味に関連するかどうか」がポイントになることがわかりました［グラフ11］。
また、43.5%の人が"ながら見"をすると回答［グラフ12］。
家族でテレビを囲んで思い思いに過ごすのが年末年始の醍醐味といえそうです。

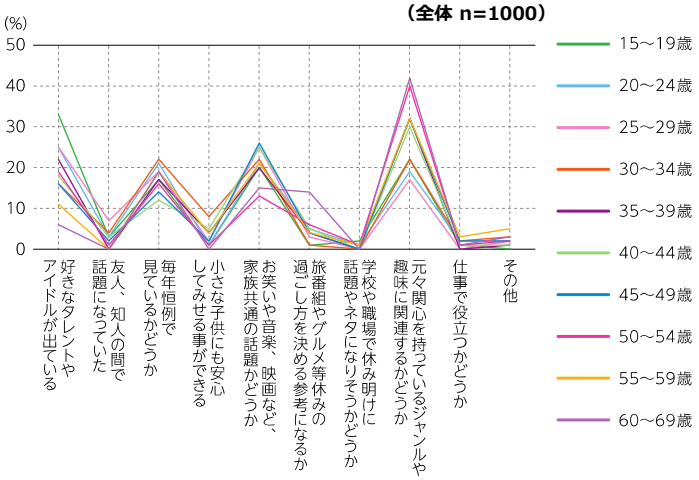
■グラフ9：年末年始の番組といえば（全体 n=1000）



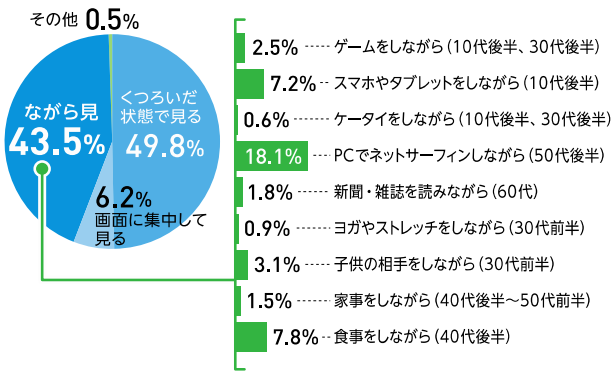
■グラフ10：年代別一人で見たい番組ランキング（全体 n=1000）

第1位	第2位	第3位	Men / Women	第1位	第2位	第3位
バラエティ	アニメ・マンガ・特撮ドラマ	音楽番組	15～19歳	音楽番組	バラエティ	最近の映画／アニメ・マンガ・特撮ドラマ
バラエティ	アニメ・マンガ・特撮ドラマ	音楽番組	20～24歳	バラエティ	音楽番組	最近の映画
バラエティ	アニメ・マンガ・特撮ドラマ	昔の国内ドラマなど	25～29歳	バラエティ	アニメ・マンガ・特撮ドラマ	音楽番組／最近の国内ドラマ
バラエティ	アニメ・マンガ・特撮ドラマ／最近の映画／スポーツ		30～34歳	バラエティ	音楽番組／昔の国内ドラマ／最近の国内ドラマ／海外ドラマ	
バラエティ	スポーツ	アニメ・マンガ・特撮ドラマ	35～39歳	バラエティ	音楽番組	最近の国内ドラマなど
バラエティ	スポーツ	アニメ・マンガ・特撮ドラマ	40～44歳	海外ドラマ	バラエティ	最近の映画
バラエティ	スポーツ	ドキュメンタリー	45～49歳	バラエティ	古い名作映画／最近の国内ドラマ／ドキュメンタリー	
スポーツ	バラエティ／最近の映画		50～54歳	バラエティ／国内ドラマ		最近の映画／海外ドラマ
スポーツ	バラエティ／旅／趣味・娯楽		55～59歳	古い名作映画	音楽番組／最近の映画／海外ドラマ	
ドキュメンタリー	最近の映画	古い名作映画／スポーツ／趣味・娯楽	60～69歳	最近の映画／最近の国内ドラマ		ドキュメンタリー／海外ドラマ

■グラフ11：年末年始に見る番組を選ぶ基準（全体 n=1000）



■グラフ12：何をしながらテレビを見るか（全体 n=1000）



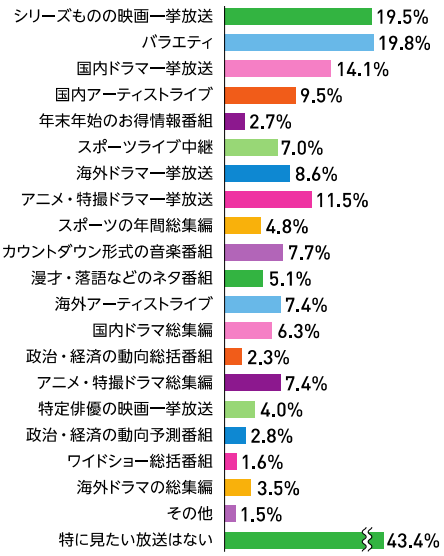
●世代で異なるテレビの見方●

ホントに見たい番組は
録画して、休み明けに少しずつじっくり見て楽しむ。

過半数（56.6%）の人が「録画したい年末年始の番組がある」と回答し、よく録画されるのは「バラエティ」（19.8%）、「シリーズものの映画」（19.5%）、「国内ドラマ」（14.1%）、「アニメ・特撮ドラマ」（11.5%）の順になりました［グラフ13］。一人で見たい番組との類似性が見られます。
録画する理由のほとんどが「後でゆっくり見たいので」（73.0%）［グラフ14］、録画時間は「6～12時間くらい」（28.4%）がもっとも多くなりました［グラフ15］。
また、録画した番組は、7割以上の人がキチンと全て見ると答えています（ほぼ全部見ている：46.3%＋時間をかけても全部見る：28.1%）［グラフ16］。“ながら見”をする人も34.0%とリアルタイムで視聴するより約10.0%低くなっており、録画した番組はじっくりと見ていることがわかります［グラフ17］。
ホントに見たい番組は、年末年始に録り貯めて、休み明けにじっくり見る傾向にあるようです。

■グラフ13：録画したい年末年始番組 → 年代別録画したい番組ランキング

（全体 n=1000）



	第1位	第2位	第3位	Men / Women	第1位	第2位	第3位
	アニメ・マンガ・特撮ドラマ一挙放送	アニメ・マンガ・特撮ドラマ総集編	シリーズものの映画一挙放送	15～19歳	バラエティ	国内ドラマ一挙放送	アニメ・マンガ・特撮ドラマ一挙放送など
	シリーズものの映画一挙放送	バラエティ	国内アーティストライブ	20～24歳	バラエティ	シリーズものの映画一挙放送	カウントダウン形式の音楽番組
	シリーズものの映画一挙放送	バラエティ	スポーツライブ中継	25～29歳	バラエティ	シリーズものの映画一挙放送／国内ドラマ一挙放送	
	バラエティ	シリーズものの映画一挙放送	国内ドラマ一挙放送	30～34歳	シリーズものの映画一挙放送	バラエティ	国内ドラマ一挙放送／カウントダウン形式の音楽番組
	シリーズものの映画一挙放送	国内ドラマ一挙放送	バラエティ	35～39歳	バラエティ	国内ドラマ一挙放送	シリーズものの映画一挙放送／アニメ・マンガ・特撮ドラマ一挙放送
	バラエティ	シリーズものの映画一挙放送／スポーツライブ中継		40～44歳	バラエティ	国内ドラマ一挙放送	シリーズものの映画一挙放送
	シリーズものの映画一挙放送	バラエティ	スポーツライブ中継など	45～49歳	国内ドラマ一挙放送	バラエティ	国内ドラマの総集編
	シリーズものの映画一挙放送／スポーツライブ中継／アニメ・マンガ・特撮ドラマ一挙放送			50～54歳	シリーズものの映画一挙放送	国内ドラマ一挙放送	カウントダウン形式の音楽番組など
	シリーズものの映画一挙放送	国内ドラマ一挙放送／スポーツ年間総集編		55～59歳	シリーズものの映画一挙放送	国内アーティストライブ	バラエティ
	シリーズものの映画一挙放送	バラエティ／海外ドラマの一挙放送		60～69歳	海外ドラマ一挙放送	シリーズものの映画一挙放送	国内ドラマ一挙放送など

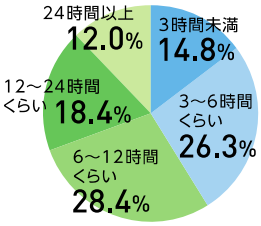
■グラフ14：録画する理由

（録画する人 n=566）

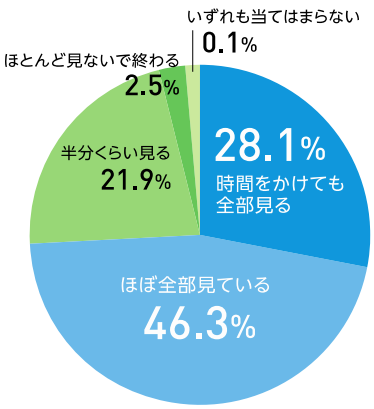
1位 後でゆっくり見たいので …73.0%
2位 見たい番組の時間が重なっているので …41.0%
3位 元々録画保存しておきたい番組だから …11.8%
4位 毎年録画している番組だから …10.1%
5位 番組選択権がないので …8.1%

■グラフ15：録画時間

（録画する人 n=566）

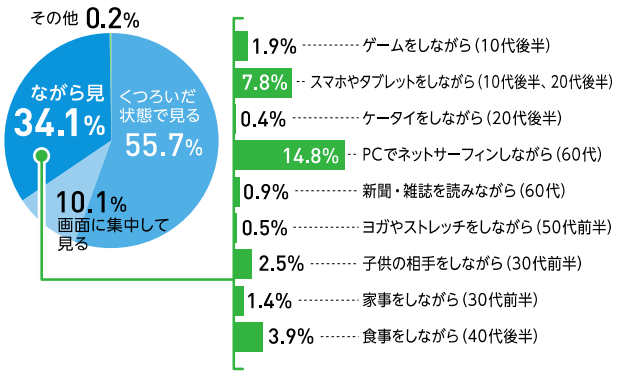


■グラフ16：録画した番組を見る割合（録画する人 n=566）



■グラフ17：何をしながら録画した番組を見るか

（録画する人 n=566）



本リリースの情報は、下記WEBサイトでもご覧いただけます。

PC：　http://blogs.skyperfectv.co.jp/

携帯： http://blogs.skyperfectv.co.jp/m/